

成恵 HOSPITAL SPOT

2025 秋 第102号

第10回成恵会音楽部
チャリティー演奏会2025開催



埼玉成恵会病院

第10回

成恵会音楽部

チャリティー演奏会2025開催

『国境を超えてつなぐ夢「希望・笑顔…そして命」
この思い伝えたい!』

2025年7月6日(日)13時開場、13時30分開演

第1部

ミャンマーファミリー・
クリニック
名知仁子先生の講演



今年も『国境を超えてつなぐ夢「希望・笑顔…そして命」この思い伝えたい!』と題して、成恵会音楽部チャリティー演奏会を開催いたしました。コロナ禍によって演奏会は控えておりましたが、一昨年より再び開催

することができましたことに感謝いたします。2025年は第10回という節目の年の開催でもあります。今年もメンバーが日々工夫を凝らした練習を続けて行うことにより、毎回成長している姿をお見せできたかと思っています。

今回も、最初にミャンマーファミリー・クリニックと菜園の会(以下、MFCG)代表の名知仁子先生による「感謝と共に復興をめざして『ミャンマーを決してあきらめない』」と題した講演をしていただきました。長谷川岳弘先生と同郷でもある名知先生はミャンマーで精力的に巡回診療・保健衛生の向上、栄養をまかなうための家庭菜園作りに取り組んでおり、健康に生きる、生命力を育む医療の実現に向けて活動を行っている会の代表を務めていらっしゃいます。

講演では、現地の生活に密着した医療の提供報告、生活環境の現状を中心にご講演をいただきました。当院でも引き続きMFCGの活動に賛同し、支援を行っていく予定です。

第2部

成恵会音楽部による 演奏会



コンサートミストレスの
鶴田真紀子さん

美声を披露された
大野修嗣先生(右)と長谷川岳弘理事長

第2部では、**成恵会音楽部**による**器楽演奏**が行われました。今回はシベリウス作曲「アンダンテ・フェスティーボ」、ムソルグスキー作曲「展覧会の絵」より抜粋でプロムナード、キエフの「大門」が演奏されました。今回も鶴田真紀子氏をコンサートミストレスとしてお招きし、器楽が奏でる音色の迫力と、ホールに響き渡る心地の良いハーモニーを観客も存分に堪能することができました。ぜひ皆様にも機会がございましたら音楽部の演奏を聴いていただきたいと思います。

第3部は、**成恵会チャリティー合唱団(プレイオペラ合唱団、プレイオペラ鳩山)**によるオペラ公演が行われました。最初に、香川紀恵先生によるオペラの解説と伴奏で、ヴェルディ作曲・歌劇「2人のフォスカリ」第3幕より「風は凪ぎ、波は穏やか」の合唱、トステイ作曲「君なんかもう」、プッチーニ作曲・歌劇「エドガール」第1幕より「この愛は私の恥」などの11曲の劇中歌が披露されました。今年は赤池優さんを**特別**

第3部

成恵会チャリティー合唱団 によるオペラ公演



香川紀恵先生によるオペラの解説



成恵会オペラ合唱団

出演者一同でふるさとを
演奏・合唱(アンコール)



特別ゲストの赤池優さん

ゲストにお迎えし、素晴らしい歌声を披露していただきました。歌劇では、合唱団と共に観客を引き付け、劇中に入り込んでしまう感覚を味わいました。

今回の演奏会も**比企医師会より**大野クリニックの大野修嗣先生に美声を披露していただきました。大野先生が登場すると会場からの声援もひととき大きく感じられました。

最後に、出演者一同による「ふるさと」が披露され、日々の喧騒を忘れられるように会場がやさしい雰囲気にも包まれ、チャリティー演奏会の幕を閉じることができました。

当日来場いただきました皆様の入場料や寄付についてはチャリティー演奏会の経費、一部繰越金を除いてMFCGへ送らせていただきます。皆様のご協力に感謝申し上げます。

第1回 埼玉成恵会病院 リウマチ膠原病講習会開催報告

長谷川 詠子先生



2025年7月17日（木）の17時20分から19時30分にて、埼玉成恵会病院リハビリ棟1階の多目的ホールにて、リウマチ膠原病について講習会を開催しました。会場参加は職員のみとなりましたが、外部の方はZOOMウェビナーより視聴ができるハイブリッド型の講習会でした。

当日は『リウマチ膠原病に合併する腎病変』という題にて、虎の門病院 リウマチ膠原病科 医長／腎センター内科 医長の長谷川 詠子先生にご講演をいただきました。

また、当院より『関節リウマチの診断と治療の進歩』という題にて、埼玉成恵会病院院長のリウマチ科部長である三村 俊英先生よりご講演をいただき、リウマチ・膠原病に関する知識を深めました。

三村 俊英先生



埼玉成恵会病院 医療倫理講演会 開催報告

2025年6月25日（水）17時30分から19時にて医療倫理講演会が埼玉成恵会病院リハビリ棟1階の多目的ホールにて、職員並びに近隣医療機関の医療従事者向けに開催されました。

講師に関谷・宗像法律事務所の宗像 雄先生をお迎えして、「医療倫理と患者とのトラブル（ペイハラ）への対応」という題にてご講演をいただきました。

医療対応とサービス対応の境界線の難しさ、法律と倫理の違い、患者さんとのトラブルについての知識を、各事例などを通して講演をしていただきました。ありがとうございました。

宗像 雄先生



#